

令和6年度  
登別市中学生  
サイパン派遣交流事業  
研修報告書



## 目次

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ○登別市中学生サイパン派遣交流事業の概要 | 1                    |
| ・事業概要                |                      |
| ・研修日程表               |                      |
| ・派遣生徒・引率者名簿          |                      |
| ・派遣日程表               |                      |
| ○感想文                 | 6                    |
| ○研修テーマ               | 19                   |
| サイパンの音楽・ダンスについて      |                      |
| 登別市立緑陽中学校            | 1年 成田 楓              |
| サイパンの自然・風景           |                      |
| 登別市立鷺別中学校            | 1年 松辻 ひより            |
|                      | (※「辻」は、一点しんによろ、以下同様) |
| サイパンで学んだこと           |                      |
| 登別市立幌別中学校            | 1年 北出 莉瑚             |
| サイパンの自然              |                      |
| 登別市立西陵中学校            | 1年 中島 陽向             |
| サイパンの人と日本人の違い        |                      |
| 北海道登別明日中等教育学校        | 2回生 佐藤 遥大            |
| サイパン島の歴史             |                      |
| 北海道登別明日中等教育学校        | 2回生 仲保 会莉            |
| ○引率者報告書              | 66                   |
| 引率者：特定非営利活動法人知里森舎    | 理事長 松本 徹             |
| 登別市総務部企画調整グループ       | 主査 原田 和穂             |
| 登別市総務部企画調整グループ       | 地域おこし協力隊 蔣 静文        |
| 添乗員報告書               |                      |
| ○友好都市提携確認書           | 177                  |

# 事業概要



2025.01.05 成田空港にて

## ○ 事業概要

### 1 目的

海外の先住民の歴史や文化、取組についての理解を深めることにより、アイヌ文化の継承や多文化共生社会づくり等を担う人材を育成する。

### 2 訪問都市

アメリカ合衆国自治領北マリアナ諸島自治連邦区サイパン市

### 3 派遣期間

令和7年1月5日（日）～10日（金）：5泊6日

### 4 交流内容

表敬訪問：サイパン市役所

学校訪問：タナパグ校

施設見学：NPO 500Sails、アメリカ記念公園、ジョーテン・キジュ公立図書館等

### 5 研修内容

(1)オリエンテーション：2024年11月18日（月）

(2)事前研修：2024年12月2日（月）～12月16日（月）計3回  
アイヌ文化講座、サイパン島の歴史・文化講座、  
英会話、登別の紹介プレゼンテーション・鬼踊りの練習

(3)事後研修：2025年1月17日（金）～1月28日（火）計4回  
研修成果まとめ、感想文提出、帰国報告会準備

(4)帰国報告会：2025年1月31日（金）

○ 研修日程表

| 月 日       | 内 容            |                                    | 会 場(仮)          | 時 間                  |
|-----------|----------------|------------------------------------|-----------------|----------------------|
| 11月18日(月) | 派遣者顔合わせ        | 顔合わせ・自己紹介<br>サイパン市の概要説明<br>リーダー決定等 | 市役所/第5会議室       | 16:30~18:00          |
| 11月20日(水) | 保護者説明会         |                                    | 市役所/第1委員会室      | 18:00~19:30          |
| 12月 2日(月) | 事前研修①          | アイヌ文化講座①                           | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 12月 9日(月) | 事前研修②          | アイヌ文化講座②                           | 市民会館/小会議室       | 16:30~18:00          |
| 12月16日(月) | 事前研修③          | サイパン島の歴史・文<br>化講座                  | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 12月20日(金) | 市長等へ出発挨拶(派遣者)  |                                    | 市役所/応接室         | 16:30~<br>(生徒は16時集合) |
| 12月20日(金) | 出発前直前オリエンテーション |                                    | 市役所/第5会議室       | 17:00~18:00          |
| 12月23日(月) | 出発前事前準備(予備日)   |                                    | 市役所             | 16:30~18:00          |
| 1月 5日(日)  | サイパン市へ出発       |                                    | 市役所/裏駐車場        | 5:15(市役所発)           |
| 1月10日(金)  | サイパン市から帰国      |                                    | 市役所/裏駐車場        | 23:30 頃              |
| 1月14日(火)  | (市長へ帰国挨拶(派遣者)) |                                    | 市役所/市長応接室       | 16:30~17:00          |
| 1月17日(金)  | 事後研修①          | 報告書作成                              | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 1月21日(火)  | 事後研修②          | 報告書作成・帰国報告<br>会準備                  | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 1月24日(金)  | 事後研修③          | 帰国報告会準備                            | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 1月28日(火)  | 事後研修④<br>(予備日) | 帰国報告会準備                            | 市民会館/視聴覚室       | 16:30~18:00          |
| 1月31日(金)  | 帰国報告会          |                                    | (市民会館/<br>大会議室) | 18:00~19:30          |

○ 派遣生徒・引率者名簿

| 学 校 名         | 学 年 | 生 徒 名  |
|---------------|-----|--------|
| 登別市立緑陽中学校     | 1年生 | 成田 楓   |
| 登別市立鷺別中学校     | 1年生 | 松辻 ひより |
| 登別市立幌別中学校     | 1年生 | 北出 莉瑚  |
| 登別市立西陵中学校     | 1年生 | 中島 陽向  |
| 北海道登別明日中等教育学校 | 2回生 | 佐藤 遥大  |
| 北海道登別明日中等教育学校 | 2回生 | 仲保 会莉  |

|             |                              |       |
|-------------|------------------------------|-------|
| 引<br>率<br>者 | 特定非営利活動法人知里森舎 理事長            | 松本 徹  |
|             | 登別市 総務部<br>企画調整グループ 主査       | 原田 和穂 |
|             | 登別市 総務部<br>企画調整グループ 地域おこし協力隊 | 蔣 静文  |

○ 派遣日程表

| 日次 | 月日(曜)       | 地名  | 現地時間  | 交通機関                                  | 日程   | 食事                     |
|----|-------------|---|---|---------------------------------------|--|------------------------|
| 1  | 1/5<br>(日)  | 新千歳空港発<br>羽田空港着<br><br>成田空港発<br><br>サイパン国際空港着<br>サイパン国際空港発<br>ホテル     | 08:30<br>10:10<br><空港間移動><br>17:30<br><br>22:05<br>23:35<br>24:00 | NH052便<br><br>各自<br>UA825便<br><br>専用車 | 新千歳空港から羽田空港へ空路で移動<br>到着後、成田空港へ移動<br>成田空港到着後、出国手続き<br>成田発サイパン行き直行便に搭乗(所要時間:約3時間25分)<br><br>サイパン到着後、入国審査、税関手続きのち入国<br>空港からホテルへ移動<br><br><サイパン市内 泊>   | 朝:一<br>昼:一(各自)<br>夕:機内 |
| 2  | 1/6<br>(月)  | サイパン市内  | 7:00~   | 専用車<br>(6時間利用)                        | ホテル朝食<br><br>AM:多文化共生体験・学習プログラム(サイパン市役所手配) JTB手配なし<br>非営利団体500Sails主催<br>「伝統カヌー制作見学及び歴史説明&乗船体験プログラム」<br><br>ホテル昼食(ドルフィンレストラン)<br><br>PM:自然体験プログラム 禁断の島ツアー/コーディネーター1名<br><br>夕食(カントリーハウス)<br><br><サイパン市内 泊> | 朝:○<br>昼:○<br>夕:○      |
| 3  | 1/7<br>(火)  | ホテル<br>サイパン市内   | 7:00~<br>10:00~16:00  | 専用車<br>(6時間利用)                        | ホテル朝食<br><br>終日:サイパン島内 歴史&文化ツアー(6時間/戦跡巡り島内観光)<br><br>ホテル昼食(アクアリゾート)<br><br>夕食(サイパン市よりご案内) JTB手配なし<br><br><サイパン市内 泊>  | 朝:○<br>昼:○<br>夕:-      |
| 4  | 1/8<br>(水)  | サイパン市内ホテル<br>サイパン市内<br><br>サイパン市内                                     | 7:00~<br>08:50  | 専用車<br>(8時間利用)<br><br>徒歩              | ホテル朝食<br><br>終日:自然体験プログラム マニガハ島ツアー/コーディネーター1名<br>ホテル 8:50発<br>昼食(行程中にてお弁当)<br>ホテル 16:00頃着<br><br>夕食(レストラン) オレアセットディナー<br><br><サイパン市内 泊>  | 朝:○<br>昼:○(お弁当)<br>夕:○ |
| 5  | 1/9<br>(木)  | サイパン市内ホテル   | 7:00~   |                                       | ホテル朝食<br><br>中学校交流、文化体験等<br>サイパン市役所様にてお手配、JTB手配なし<br><br><サイパン市内 泊>  | 朝:○<br>昼:-<br>夕:-      |
| 6  | 1/10<br>(金) | ホテル<br>サイパン国際空港着<br>サイパン国際空港発<br>~~~~<br>成田空港着<br><br>羽田空港発<br>新千歳空港着 | 09:40<br>10:20<br>13:20<br><br>16:00<br><空港間移動><br>20:30<br>22:05 | 専用車<br><br>UA824便<br><br>各自<br>NH081便 | ホテル朝食<br><br>サイパン発直行便にて、成田へ(所要時間:約3時間30分)<br><br>成田到着後、入国審査、税関手続きのち入国<br><br>羽田空港から新千歳空港へ空路で移動<br>到着後解散  | 朝:○<br>昼:機内<br>夕:一     |

お願い:このご旅程は運輸機関のダイヤ改正および各地の道路状況により多少時間に変更となる場合がございますので、お手数でも現地での出発時間をご確認ください。  
その他:添乗員が同行して旅程管理を行います。

※時差 サイパン島⇒日本のプラス1時間

# 感想文



マニヤガハ島にて

## サイパンで学んだこと

登別市立緑陽中学校 1年 成田 楓

私が実際にサイパンに行ってみて海外というものを初めて知りました。私は初めての海外だったのでサイパンで目に入ったものがすべて新鮮なものに見えました。

サイパン空港についての瞬間日本とは違う何かを感じてとてもワクワクしました。

その私がサイパンで印象に残ったことは3つあります。

1つ目は初日の禁断の島ツアーです。禁断の島ツアーでは山を降りたり海に入ったりしました。この予定を初めて聞いたときはとても楽しそうだと思いましたが、実際とは十倍ぐらい違いました。山がとても険しくて、一歩間違ったら落ちそうな道がたくさんあってすごく怖かったです。ですがみんなと助け合ったり、声を掛け合ったりして無事につくことができ、これでみんなとの仲がぐっと深まった気がしました。そして禁断の島ツアーが終わったあとは楽しかったねとみんな笑顔で話していたので初日にはキツすぎたけどすごく楽しくかったです。



2つ目はマニャガハ島で遊んだことです。船に乗ってマニャガハ島に行きみんな泳ぎました。サイパンの海はすごくきれいでキラキラしていました。最初は入るのが怖かったけどだんだん水に慣れてきて入った後はすごく服がビチョビチョになっていました。お昼ごはんはお弁当でした。海外はすべてが大きいサイズなのでお昼ごはんも量がたくさんありました。でもすごく美味しかったです。マニャガハ島で私

が一番ビックリしたことは休憩しているときにライフガードさんがそこら辺にある木に登ってココナッツを取っていたことです。日本ではだめなことなのでやっぱり海外は自由なんだなと思いました。マニガハ島は本当に海が綺麗で魚もたくさんいました。きれいな海で泳げて本当に良かったしとても楽しかったです。

3つ目は最終日のサイパンの中学校にいったことです。行くときはとても緊張しましたがタナパグ中学校の生徒のみなさんが暖かく迎えてくれたので緊張が一気にほぐれました。最初はお互いの地域のことを紹介しあい、その後みんなで鬼踊りを踊りました。みんなが楽しそうでした。その後は、生徒の皆さんと話したりしました。現地



の人の英語はすごく早くて全く聞き取れませんでした。ジェスチャーなどをして頑張って会話をしました。そのおかげでたくさん友だちを作ることができました。私のサイパンでの目標が友だちを作ることだったので達成できて嬉しかったです。

その後に校内を案内してもらいました。校内がすごく広くてびっくりしました。授業の様子も見させてもらいましたがみんな自由に楽しそうにしていました。先生方もみんな優しくフレンドリーでした。日本にはない授業もあってびっくりしました。給食も日本と違いタッパーの中に1人分のご飯が詰められていてお弁当のような感じでした。私達はスパゲティを食べました。すごく美味しかったです。その後はみんなで遊び、お別れをしました。短い間だったけれどみんなで喋ったりインスタグラムを交換したりしてものすごく楽しかったです。

本当にサイパンではたくさんのことを学びました。この学んだことをこれからの生活でも活かしていきたいと思います。この6日間はわたしにとって貴重な体験となり、一生忘れない大切な思い出になりました。

## サイパンでの体験談

登別市立鷺別中学校 1年 松辻ひより

まずサイパンに着いた時はもう夜でしたが肌寒さは全く無く、むしろ湿気の強い暑さでジメジメしていました。

一日目では午前にかヌー体験と午後にトレッキングを行いました。かヌー体験では初めてかヌーに乗り海に足をつけたりしていましたが、途中からスピードが速くなって向かい風が心地よかったです。トレッキングでは禁断の島へ自分の足で歩きました。背の高い草木や足場の悪い道ばかりで歩くだけでも楽しかったです。お昼ごはんは現地のお店で食べました。ココナッツを混ぜ合わせたパンのようなものはほんのり甘くて上におかずを乗せても美味しかったです。スペアリブやチキンもカリカリに焼けてて、春巻きもパリパリで歯ごたえが良かったです。禁断の島へのトレッキングはなかなか行くことがない場所で新鮮な体験でした。草むらの中の狭い悪い足場や少し複雑な岩場を歩くのはドキドキしましたがそれと同時にとても楽しかったです。

二日目は島内観光に行きました。まずスーサイドクリフとバンザイクリフを見に行きました。どちらも高いですが下を見たときに恐怖はあまり感じませんでした。次に行った所では、戦争の跡となるものがたくさん残っていました。戦車や大砲、日本軍が使っていた建物もあり砲弾の跡の穴が空いていました。バードアイランドでは海の中に鮫が見えたそうですが自分は見えなくて残念でした…。シュガーキングパークに行ったときはシュガーキングさんの銅像がありました。島の人達に守られていたそうですが2・3発顔や手に当たった跡がありました。そこにはサイパンの神社もありました。サイパンは漢字で「彩帆」と書いてあり、神社の名前は香取神社と石に掘られてありました。

三日目にはマニャガハ島に船で行きました。向かっているときは海を見ていましたが透明感が強く中にいる魚が見え、きれいな青色が広がっていました。島に着くと鳥がたくさん飛んでいました。頭の上だけ白くてほかは真っ黒でクロアジサシというらしいです。背の高い植物が多くヤシの木や漫画で見たことのあるガジュマルの木もあり実際に見れ

てテンション上がりました。あとは海の中に入って遊びました。外は暑いので気持ちよかったですし、全身水に浸かって遊んですごく楽しかったです。

四日目は午前中にタナパグ中学校に行きました。教室までの廊下を歩くときに両脇に生徒たちがたくさんいて皆歓迎ムードで少し恥ずかしい思いの反面嬉しかったです。2種類のダンスを見せてくれました。1つ目は女の子が踊ってくれて服装と踊り合わせて可愛らしかったです。2つ目は男の人も女の子の人も踊っていて軽快な音楽とリズムの踊りで見ている側も楽しかったです。その後生徒たちとの交流タイムがあり、皆気さくで積極的に話しかけてくれたのでこういう場で引っ込んでしまう私は助かりました。あとはタナパグ中学校の教室を見て回りました。プログラミングや数学などありましたがどれもパソコンを活用しており、数学でみたゲーム感覚で行えそうなものは楽しそうだなと感じました。帰る前には大人の人も交えたバレーに私と他の女子が参加しました。初対面の人達とですが楽しく出来ました。この中学校には一日いてもいいと感じるほどでした。

市役所に行き市長挨拶に行きました。市長さんも喋り方や表情で市民同様明るい方だとわかりました。あとは図書館に行き展示されているものなどでサイパンの文化について知り、チャモロ語での色の読み方を教えてもらいました。更に摘んだ花やモールで髪飾り、ビーズと糸でブレスレットを作り、おやつにサイパンでのかき揚げをご馳走になりました。私としては日本のかき揚げよりも好きな味でした。最後にテノリオさんの知り合いの家でパーティのようなものをしました。子どもたちが日本の阿波踊りを踊ってくれましたがすごく上手でした。ご飯やプール、焼きマシュマロなど全体的に楽しいことばかりでとても嬉しかったです。



このような貴重な経験をありがとうございました。そして支えてくれた市役所の方、保護者の方々、他にも手伝ってくれた方々ありがとうございました。

## サイパン感想

登別市立幌別中学校 1年 北出 莉瑚

私がサイパンに行って一番印象に残っているのは、ご飯が美味しかったこと、外国の人がすごくフレンドリーだということ、景色がものすごくきれいだということです。

日本のご飯も十分すぎるほど美味しいのですが、外国の料理もとても美味しかったです。特に私が好きだったものは、レッドライスと、ステーキです。そのもの単体で食べても美味しかったのですが、一緒に食べるともっと美味しかったです。レッドライスは、見た目はケチャップライスですが、味はあんまりしませんでした。日本で言う、白米のような感じですか。ココナッツを使った料理も色々出てきました。ココナッツミルクを混ぜて作ったパンの上に、野菜、肉、ココナッツの果肉を混ぜたものをのっけて食べるものがあったのですが、私は赤唐辛子にあたって、その料理の味がよくわかりませんでした。とても残念です。

次に、外国人は皆さんとてもフレンドリーでした。挨拶をすると、笑顔で返してくれるので、とても良い気持ちになります。日本でも挨拶は返してくれますが、表情が少しかたいので、もう少し口角をあげてもいいのではないかと思います。そして、I LOVE Saipanでお土産を買ったときに、キーホルダーを一個入れ忘れていて、店員さんが謝りに来てくれました。その時、笑顔で謝ってくれたのでなんだか少し嬉しい気持ちになりました。

最後に、サイパンの景色はとてもきれいでした。その中でも特に印象に残っているのが、マニャガハ島と、バードアイランドです。

マニャガハ島は、「ちょっと一休み」という意味のとおり、ゆったりとした雰囲気があり、とてもゆっくりできました。海も透き通っていて、とてもきれいでした。魚もカラフルで可愛かったです。

バードアイランドは、象が寝そべっているように見えて、可愛かったです。穴がいっぱい空いていて、どれくらい巣があるのか気になりました。日本とは違う鳥が飛んでいて、ついつい観察してしまいました。また、海もとてもきれいで、マニャガハ島とは違う、深い青できれいでした。

戦争のあとも結構残っていて、少し悲しい気持ちになりました。

外国の戦車と日本の戦車は、だいぶ大きさが違うことがわかりました。大砲も大きくて、先端が裂けているのを見たら、当時どれだけ頑張っていたのかが伝わってきます。慰霊碑も、日本の文化を取り入れ、屏風の形になっていたのがすごいと思いました。シュガーキングパークでは、銅像に弾丸の跡が残っていて、少しかわいそうでした。日本軍が使っていた基地にも弾丸の跡が残っていました。基地の天井に蜂の巣があったので、ビクビクしながら話を聞いていました。ガイドのけいこさんがわかりやすく現地のことを教えてくれたので、勉強にもなったし、とても楽しかったです。

大人になったら、またサイパンに行きたいです。その時は、友達や家族と一緒にいきたいです。

## サイパン感想文

登別市立西陵中学校 1年 中島 陽向

まず、はじめにサイパンに行こうと思った理由です。

なぜサイパンに行こうと思ったかという、サイパンは冬でも暖かくて北海道にはいない生き物がたくさんいるからです。

海外は危険だと思っていたけど、街の人や他の人もみんなフレンドリーです。殺人や強盗なども日本と比べたら多いけど、他の外国と比べたら少ないです。なので安全にサイパンについて学ぶことができました。

右の写真のバードアイランドというところに行きました。

バードアイランドにはたくさんの鳥の巣があるので、たくさんの鳥を見ました。海のところをよーく見ていると、サメが見えました。岩の形が寝ている象に見えますね。



次に、シュガーキングです。

シュガーキングとは松江春次のことで日本統治時代にサイパンでサトウキビの栽培を成功させた日本人です。サイパンの砂糖王公園にある、松江春次の銅像は太平洋戦争の前に作られたので顔やポケットに銃弾の跡がありました。



次にチャモロ語についてです。

チャモロ語とはサイパンなど北マリアナ諸島で使われている言葉です。チャモロ語にはスペイン語と日本が混ざっています。なぜかという、スペインがサイパンを統治している時代と日本がサイパンを統治している時代があったからです。なのでサイパンで醤油がほしいときはキッコーマンプリーズで通じます。

次にサイパンの花についてです。

サイパンには、島のあちこちで見られるプルメリアという花があります。とてもいい匂いで香水や結婚式のブーケ、首飾りにも使われます。普通プルメリアの花弁は5枚なのですが、たまに花弁が6枚のものがあり、見つけるとラッキーです。私も見つけることができました。



最後にマニャガハ島についてです。

マニャガハ島はチャモロ語で「ちょっとひと休み」という意味です。サンゴ礁に囲まれた無人島です。船でマニャガハ島まで行って、シュノーケリングをしました。すごく透明な海で、きれいな魚がたくさんいてよく見えました。サメもいて、見つけたときは急いで砂浜に向かいました。

サイパンの研修で色々な思い出があり勉強になりました。楽しかったです。

## 忘れられない思い出

北海道登別明日中等教育学校 2 回生 佐藤 遙大

サイパンで過ごした 6 日間はどの日もとても充実した時間を過ごすことができました。サイパンに行く前、僕はとても不安な気持ちでいっぱいでした。初めての海外で、サイパン行きの飛行機に乗るととても体格の良い人がたくさんいて本当にサイパンでやっていけるのかと思いました。

到着して 1 日目一番大変だったことは入国審査です。入国審査は僕ともう一人の友達と添乗員の方と一緒にやりました。主に添乗員さんが話を進めていってくれたのですが、何を言っているのかあまりわからなくてもっとたくさん英語の勉強をしないとだめだなと思いました。その後ホテルに行き、すぐ寝てしまいました。

2 日目は、この 6 日間のなかでいちばん大変な日でした。午前中はサイパン伝統のボートを作っている「500 sails」という団体がサイパンの伝統的なボートに乗せてくれました。午後は禁断の島という場所に行きました。初日とは思えないくらいすごい過酷な道のりでしたが頑張ったその先にある絶景は格別でした。夜ご飯はみんなでステーキを食べに行きました。とても美味しかったです。



この日もとても疲れたのですぐ寝てしまいました。

3 日目はサイパン島内の戦地跡を見に行きました。

最初にアメリカンメモリアルパークに行きました。

第二次世界大戦やサイパン島の戦いの資料などがたくさんありとても印象深かったです。午後からは実際に戦地の跡を見に行きました。昔日本軍が残していったもの・大勢の人が自殺してしまった崖など、いろいろな物がありました。このものを後世に伝えて二度と同じ過ちを繰り返さないことが大切だと思います。

4 日目はマニャガハ島に行きました。とても自然豊かで、海がとてもきれいな島でした。このとき人生初のシュノーケリングをして、サンゴを見ることができてとても綺麗でした。

写真などでサンゴを見たことはあるが実際に見ることができてとても嬉しかったです。



5 日目はタナパグ中学校というところに行って実際に現地の人と交流したり、授業の様子を見たりしました。僕はこの日が一番楽しかったです。現地の人と一緒に遊んだことが一番印象に残っています。むこうの学生さんが積極的にコミュニケーションを取ろうとしてくれたり、遊びに誘ったりしてもらうことができてとても嬉しかったです。この日で僕の英語力が上がったと感じました。

6 日目は最後の日でした。午前中に買い物などを済ませてすぐ、空港に向かいました。いざ空港についてみるともう終わってしまうのかという悲しさが涙が溢れそうになりました。この 6 日間のたくさんの思い出・経験などがあり、また来たいと思える場所でした。

この 6 日間のことは今までの人生でない経験でした。今回のサイパンへの研修を通して積極的な気持ちが大切なことを学びました。何事も自分からやってみようという気持ちを出すことによって成長のスピードも上がったと思います。今回の研修で学んだことを日々の学校生活に活かしていきたいです。

## サイパン研修の感想

北海道登別明日中等教育学校 2回生 仲保 会莉

私は今回サイパンの留学研修に行ってみて、海外には、日本にない事が多くありました。色々なことが私にとって違和感であり、新鮮でもありました。

まず、海外の人たちはとてもフレンドリーということがわかりました。現地の中学校を訪問したときも、学校に入った瞬間、生徒全員で私達を出迎え、日本語で「こんにちは」などと声をかけてくれたり、手を振ってくれたりとすごく歓迎してくれました。また、その学校の代表生徒がスマホで翻訳しながら、私達に質問をしてくれたり、インスタを交換してくれたりと初め



て会ったとは思えないぐらいとても仲良くしてくれました。さらに、6日間の中でご飯を食べに行った場所でも色んな人が声をかけてくれました。金八レストランの方々とは、プールで遊んだり、ご飯を一緒に食べたりととても楽しく過ごせました。また、オレイビーチバーでは、オーナーの息子さんも、英語で私達と会話をしてくれました。



次に、海がとても綺麗でした。私は、比較的海の近くに住んでいますが、海はめっちゃきれいと言えるわけでもないし、海に入ることもできません。しかし、サイパンでは海がすごく透き通っていて、とても綺麗でした。また、島全体が海に囲まれているので、どこを見ても海があって、街全体に青が足されていて、とても鮮やかになっていました。これもサイパンに行っこそ、見れる景色だと思います。

この研修を通して、私的に色々なものが上手く共存してできている世界なんだなと思いました。サイパンには、家はたくさんあったものの、周りを見渡すと、木々が少ないわけではなく、海が見えたりと自然と人工物が上手く組み合わせられていました。そして、建物の高さがすごく高いものはあまりなく、街全体が吹き抜けていて、すごく開放感で溢れているように感じました。私はこのような色々なものの共存が、日本にもあったらいいなと思いました。自然と人工物が上手く合わさるとリフレッシュにもなり、とても良い社会ができると思います。

最後に、自分のことも相手のことも大切にできるようにしたいなと思いました。今回の研修で、サイパンの先住民族のことを知ることができました。自分たちと違うところがあるからと差別などをするのではなく、互いにその文化を体験し合うなどと、どちらとも笑顔でいられるような世界にしたいなと思いました。また、このような他の国との交流を、今後も私の学校で続けられるといいなと思います。そして、自分から進んで国際理解を深めていきたいと思いました。



# 研修テーマ



2025.1.7 サイパン島内にて

---

---

# サイパンの 音楽・ダンスについて

— 登別市立緑陽中学校 1年 成田楓 —

---

---

# —サイパンの音楽—



shutterstock.com - 2501970799

## チャモロの音楽

紀元前マリアナ諸島に暮らし始めたチャモロ人にとって、音楽は生活に密着した、重要な役割を果たすものだったと言われています。

「カンタン・チャモリータ」、「バレンバトウーザン」と呼ばれていた歌遊びが当時は流行していたそうです。

# ーサイパンの音楽①ー

## ＜カンタン・チャモリータ＞

チャモロオリジナルの歌遊びです。詩のような短い文章にリズムをつけて相手に呼びかけ、呼びかけられた方も短い文章とリズムで応えるというものです。チャモロ人にとって大切なコミュニケーションの手段であったといわれています。

時には2つのチームに分かれ互いをからかうような内容で歌い合い、先に歌で応えられなくなったチームが負けるというゲームでもありました。

## —サイパンの音楽②—

### <バレンバトウーザン>

バレンバトウーザンは、サイパンに150年以上も受け継がれている一弦楽器です。

土台は2メートル前後の木、その皮を剥ぎ、綺麗に削り上げ、ワイヤーを一本はる。土台に空洞のひょうたんをつけて、スティックで弦をひくと、ひょうたんの中で反響する仕組みとなっています。



# ーサイパンのダンスー



サイパンのダンスは昔行事のときに踊られていました。

サイパンの伝統的なダンスは「[チャモロダンス](#)」、「[カロリニアンダンス](#)」の2つがあります。

どちらも私達が訪問したタナパグ中学校で生徒のみなさんが踊ってくれました。

# ーサイパンのダンス①ー

## <チャモロダンス>

チャモロダンスはフラのステップとほぼ同じ「イプヘケ」を使うなど、フラダンスと多くの共通点があります。

チャモロダンスで身に着ける衣装は、女性はココナッツでできた胸あてと椰子の葉でできた腰みのやパレオなどです。



## ーサイパンのダンス②ー

### <カロリニアンダンス>

カロリニアンダンスは、チャモロダンスより激しいダンスになっています。音楽のリズムも早いです。

服装はチャモロダンスよりあまり変化はありません。

タナパグ中学校の皆さんはノリノリで笑顔で踊ってくれました。



## 最後に

サイパンと日本ではやっぱり音楽での違いはあったと改めてわかりました。

ですが共通点もあることに今回の研修を通してわかりました。

サイパンは本当に楽しくて  
今回このよう貴重な体験ができて  
本当に良かったです。



*Thank you for listening*



ありがとうございました！



---

---

# サイパンの自然・風景

— 登別市立鷺別中学校  
1年 松辻ひより —

---

---

こんにちは、登別市立鷺別中学校の松辻ひよりです  
私はサイパンの自然風景についてまとめました。

# 街・海の風景

草木の豊かな街並み  
全体的に開けた土地



砕けたサンゴで  
出来た砂浜



まず街の風景では草木がとても豊かで目に入りました。全体的に開けた土地で気持ち良かったです。海では砕けたサンゴで出来た砂浜が白く、海は透明感が強く綺麗でした。

# 禁断の島にて

ゴツゴツした岩場  
背の高い草木



自然にできていた  
岩場下の池



禁断の島ではゴツゴツした地面、岩場多く背の高い草木も多かったです。最後に行ったいわば下の池は神秘的で美しかったです。

# サイパンの花

## プルメリア

普通は五枚だけど…  
六枚を見つけれたら  
幸せ！

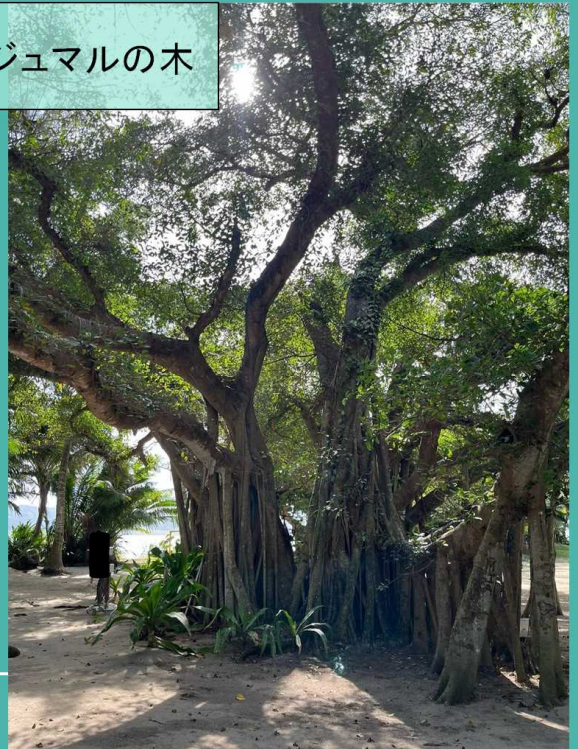


サイパンの花プルメリアはきれいに揃っている5つの花びらが普通ですがレアな6つの花びらを見つけられれば幸せになれるそうです。私は無理でしたが3個ほど見つけました！

# マニャガハ島



ガジュマルの木



マニャガハ島ではヤシの木やシダ植物的なのが多く見られました。私は漫画で見ていたガジュマルの木を実際に見れてすごく嬉しかったです。

# 戦争跡

日本軍が使っていた建物  
壁に残っている砲弾の穴



戦争時に使われていた  
戦車、大砲の跡



サイパン島でもマニャガハ島でも見たのが戦争の跡です。日本軍が使っていた建物には打たれた砲弾の穴が残っており、島内や海の中にも戦争時に使われた戦車や大砲が多々見られました。

# まとめ

- 自然が多く
- 陸海共に
- 色彩豊かで美しい
- 戦争跡が
- そのまま
- 残してある

サイパンでは自然が多く陸海ともに色彩豊かで美しいと思い、よく思ったのは北海道ではよく見られない戦争跡がそのまま残してありました。

最後までご清聴

ありがとうございました

最後までご清聴ありがとうございました

多文化共生

# サイパンで学んだこと

幌別中学校 一年 北出 莉瑚

～郷土料理編～

# 日本の郷土料理

アイヌの伝統的な料理といえば「オハウ」です。オハウとは、アイヌ語で汁という意味です。山採、野菜、鳥獣肉、魚肉などを煮て、脂や塩で味付けした汁物です。

ちなみに、おやつもあるそうで、ポツエイモといういももちのようなものがあります。



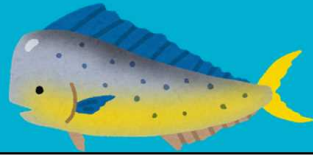
## サイパンの郷 土料理

サイパンでは、ステーキをたくさん食べました。サイパンの郷土料理である、レッドライスといっしょに食べると、美味しかったです。他にも、ココナッツが入っているパンや、春巻きのようなものを食べました。



## 郷土料理② マヒマヒ

まず最初に、マヒマヒとはハワイ語で、シイラのことを指します。一般的にはソテーやフライとして食べます。フライで食べる場合はソースやケチャップ、醤油をかけて食べます。タルタルソースをかけても美味しいそうです。新鮮なものは、生で食べることができ、その味はブリやカンパチに似ているそうです。



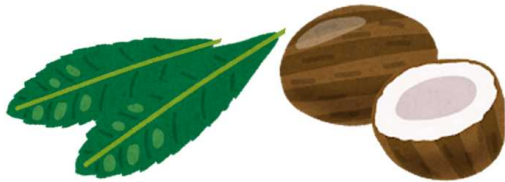
# とにかくなんでもボリュームミー！

人によるかもしれませんが、私は日本の1, 5倍は量が多かった  
と思います…。お肉がいっぱい出てきました。



## 使えるものはすべて使う！

先ほど紹介したように、サイパンでは、ココナッツを使った料理が多数あります。ココナッツの果汁や果肉は料理に、からは女性が胸につけるココブラにします。葉は帽子にすることもできます。実際に作っているところも見せてもらいました。このように、ココナッツは無駄なく使うことができます。





ありがとうございました！



西陵中学校の1年A組、中島ひなたです。僕はサイパンの自然について調べました。

## ラッテ・ストーン（タガ・ストーン）

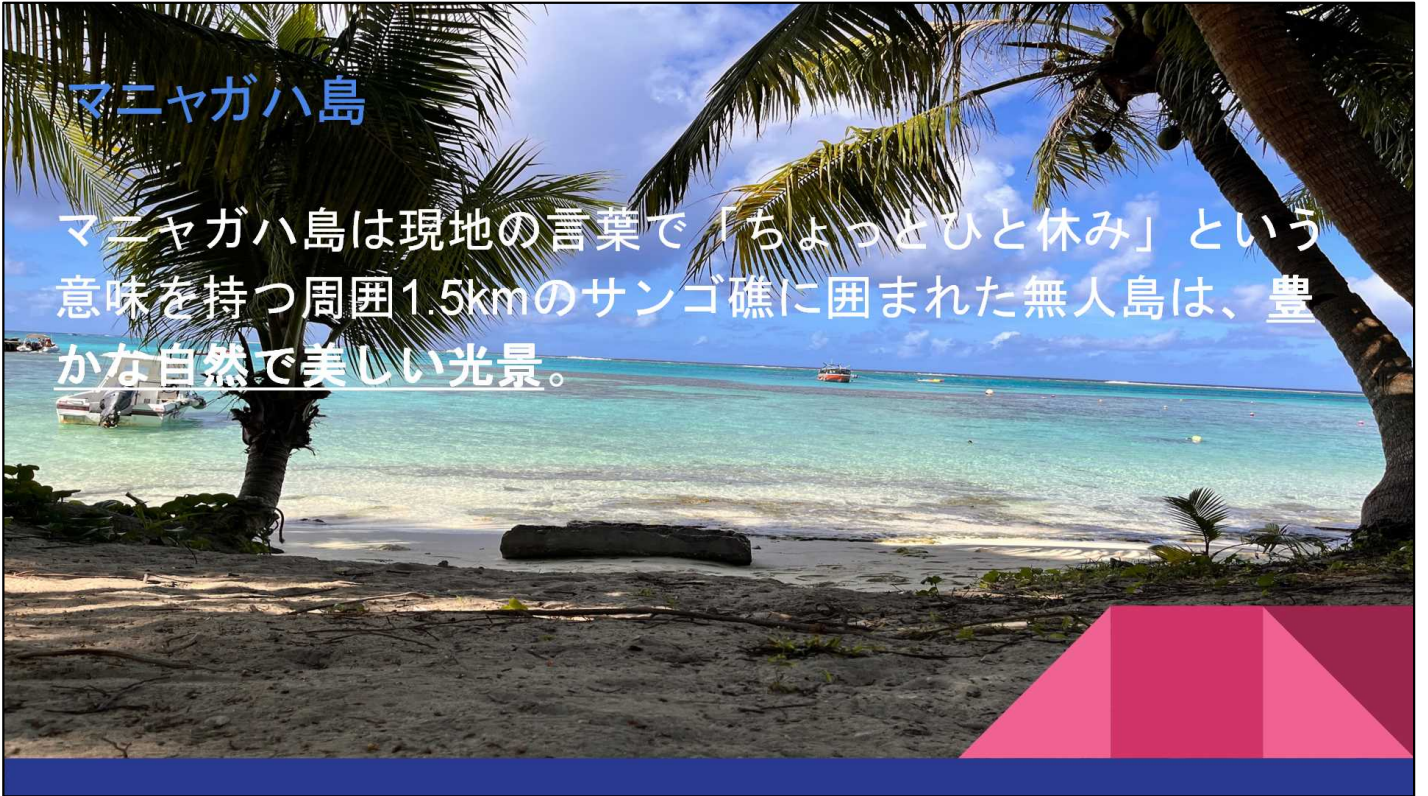
北マリアナ諸島の旗にも描かれています。古代のマリアナ諸島の王「タガ」にちなみ、**タガ・ストーン**と呼ばれることもあります。サイパンの下にあるテニアン島には、高さ5メートルを超える巨大なものがあります。ラッテ・ストーンが何に使われたものかは、よくわかっていません。



まずはじめにラッテ・ストーンについて紹介します。北マリアナ諸島の旗にも描かれています。古代のマリアナ諸島の王「タガ」にちなみ、**タガ・ストーン**と呼ばれることもあります。9世紀から17世紀にかけて作られたチャモロ人の遺跡です。サイパンの下にあるテニアン島には、高さ5メートルを超える巨大なものがあります。ラッテ・ストーンが何に使われたものかは、よくわかっていません。

## マニヤガハ島

マニヤガハ島は現地の言葉で「ちょっとひと休み」という意味を持つ周囲1.5kmのサンゴ礁に囲まれた無人島は、豊かな自然で美しい光景。



## プルメリア

島のあちこちで見ることができ、とても香りのいいお花です。香水の原料にも使われてるほど。また、結婚式のブーケや、お祝い（首飾り）にもよく使われます。



## 鳥

サイパン島には熊や猪、へびなどの危険な生き物はいません。でもきれいな鳥はたくさんいます。例えば、ナンヨウショウビン(キングフィッシャー)やマリアナミツスイ、国鳥のコバシヒメアオバトなどがいます。

クロアジサシのひな→



## 戦争の爪あと

戦争が終結して80年あまり、今でも当時の様子をうかがうことができるほど、サイパンには数多く戦争の爪あとが残っています。さびて朽ちかけた日本軍の戦車や大砲などが、観光客でにぎわうビーチや空港の近くなど、サイパンではくらしのすぐそばに戦争のあとが存在しています。

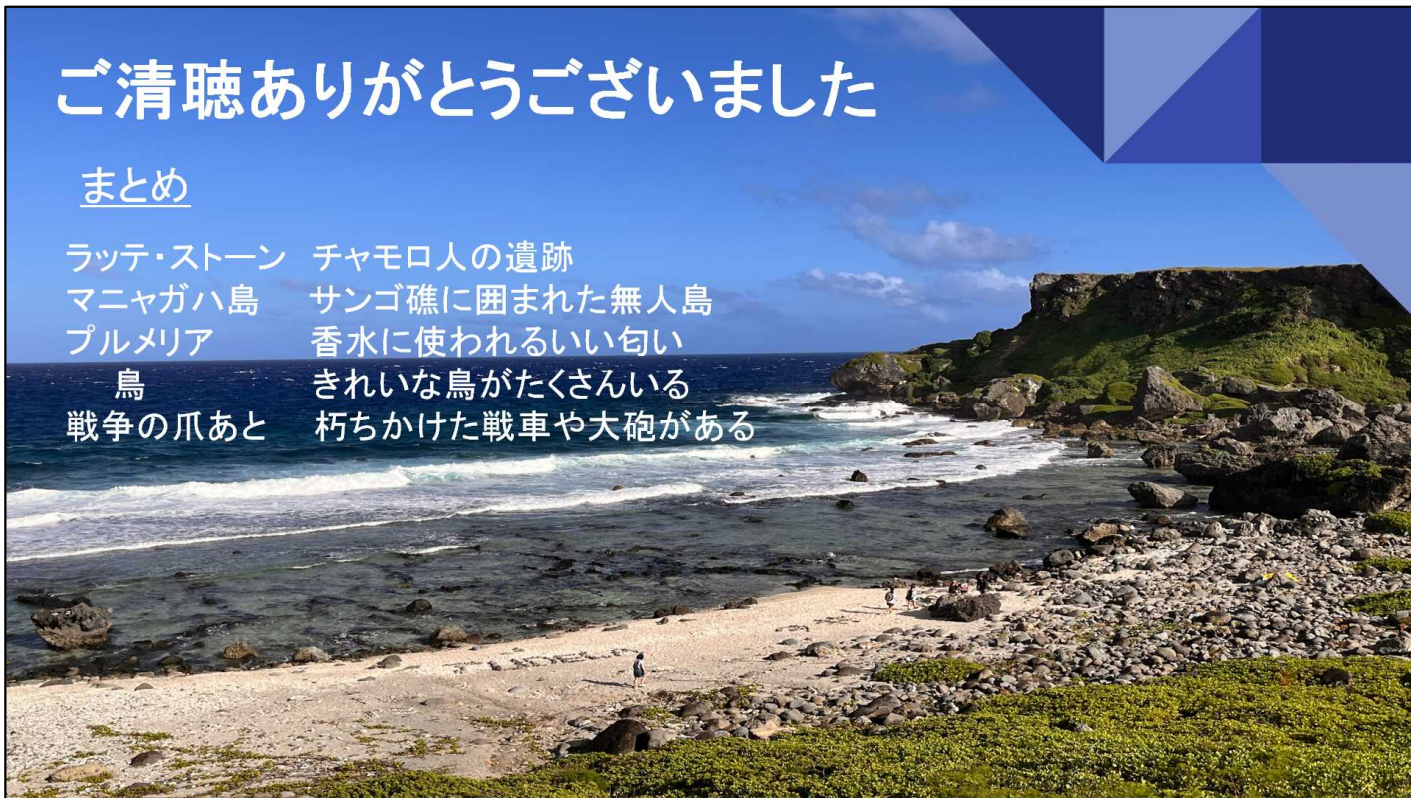


太平洋戦争が終結して80年あまり、今でも当時の様子をうかがい知ることができるほど、サイパンには数多く戦争の爪あとが残っています。さびて朽ちかけた日本軍の戦車や大砲などが、観光客でにぎわうビーチや空港の近くなど、サイパンではくらしのすぐそばに戦跡が存在しています。サイパンの美しい自然がこの先も無くならないといいなと思っています

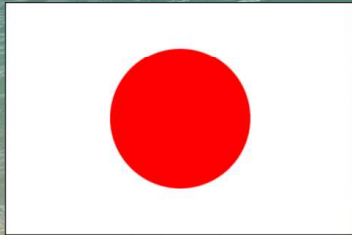
# ご清聴ありがとうございました

## まとめ

|          |               |
|----------|---------------|
| ラッセ・ストーン | チャモロ人の遺跡      |
| マニャガハ島   | サンゴ礁に囲まれた無人島  |
| プルメリア    | 香水に使われるいい匂い   |
| 鳥        | きれいな鳥がたくさんいる  |
| 戦争の爪あと   | 朽ちかけた戦車や大砲がある |



サイパンの人と



日本人の違い

北海道登別明日中等教育学校 2回生 佐藤遙大

皆さんこんにちは。本日はお集まりいただき大変ありがとうございます。北海道登別明日中等教育学校2回生の佐藤遙大です。僕はサイパン島にいて感じたサイパンの人と日本人の違いについて発表したいと思います。右上にある国旗は北マリアナ諸島の国旗となっています。

## 日本人たち

- ・ 礼儀正しい
- ・ 控えめな姿勢
- ・ ルールを守る
- ・ 感謝のこころ
- ・ 文化を大切にしているところ

僕が思う日本人の特徴として礼儀正しいこと・控えめな姿勢なこと・ルールを守るところ・感謝の心・文化を大切にしているところがあると思います。



## サイパンの人たち

- ・ 親近感もてる
- ・ 積極的に接してくれる
- ・ 状況を考えて行動する。
- ・ 文化を大切にするところ
- ・ ポジティブ思考

それに比べてサイパンの人たちは親近感もてる・積極的に接してくれる・状況を考えて行動してくれる・日本と同じく文化を大切にしている・ポジティブに考えることが多いと感じました。

## 実際に体験した話①（初対面の人）



え？No!No!笑笑



Cut finger?  
(指切る?)

これはサイパン島の近くのマニャガハ島というところでシュノーケリングをしていたのですが、サンゴ礁で足の指を切ってしまいました。その時に近くにいたアメリカのお医者さんと話していると、笑いながらカットフィンガーと聞いてきました。日本だとあまりこのようなことがないと感じることが多く、新鮮な体験でした。他にもサイパン市の中学校に行った際にまだ昼食の時間ではないときに一緒にご飯を食べてくれるなど、臨機応変に行動してくれるところが日本との違って新鮮に感じました。



～最後に～

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。自分の考え方を変わるきっかけになりました。今後もこのような活動で将来の夢に近づけるようにしていきたいです。

最後に僕は、サイパンに行ってみて貴重な体験をさせていただきました。協力してくださった登別市役所の方々、保護者の方々、その他サイパンでお世話になった方々本当にありがとうございました。事前学習などでサイパンのことについては学んでいましたが、やはり実際に体験してみることがとても大切だと思いました。これからは今回学んだことを活かして調べてみて終わるのではなく、実際に体験してみることが大切だと思いました。今回サイパンに行って考え方が変わりました。今後も目標としている自分に近づけるように日々の学校生活から頑張っていきたいです。



ご清聴ありがとうございました。

# ~サイパン島の歴史~

北海道登別明日中等教育学校  
2回生 仲保 会莉



01

## サイパン島での戦い

犠牲となった住民は  
1万人

### ◎太平洋戦争の中で初めて、膨大な市民が犠牲となった戦い

- 1944年6月      サイパンに**米軍**上陸  
                    当時日本人2万人と現地の先住民が共に暮らしてた。  
米軍上陸9日後    東京の大本営は、撃退を断念し島の**放棄**を決意  
1944年7月7日    民間人を含むおよそ3千人の部隊が突撃を行い**全滅**

「アメリカ兵に捕まったら何をされるかわからない」と聞かされていた住民たちは、断崖から次々と身を投げ、自決した。

02

# アメリカ記念公園



03

ラストコマンドポスト



04

## バンザイクリフ

自決する人々が  
「天皇陛下万歳」と  
叫びながら、海に身を  
投げた。

天皇皇后両陛下が  
慰霊したもの



05

## シュガーキングパーク

### 松江春次さん

通称：シュガーキング

サイパンで製糖業を行い、発展を遂げる。

銅像は戦前に建てられたもの

⇒顔やズボンなどに銃弾の跡



06

## カヌーの歴史

◎チャモロの渡海カヌー  
500隻、独創的な造り、制作スピードが早い

↓  
伝統航海の文化は、植民地化によってほぼ消滅

↓  
復興を支援

再びチャモロの伝統航海術のある世界へ

07

まとめ

## 民族文化がとても大切にされている

いろいろな歴史があることや、  
カヌー体験に参加できたりと  
とても貴重な体験をすることが  
できました。  
今回の研修はとても楽しくて、  
参加できてよかったです。



ご清聴ありがとうございました



# 引率者報告書



サイパン市 某レストランにて

友好都市であるサイパン市(北マリアナ諸島自治連邦区)へ、中学生サイパン派遣交流に随行しました。登別市は 0℃で、常夏の南島は 27℃のなか、1月5日～10日の体験は、明治の時に詠われた島崎藤村「椰子の実」を駆ける旅の想いとなりました。

登別アイヌ協会の推薦を請け、私は中学生とともに学び、歩き、体験し、考えたのでした。サイパン市のテノリオヒロコ氏が配慮したプログラムの初めは、到着翌6日の午前、NPO《500 Sails》のカヌー製作作業場と帆走体験ビーチ訪問でした。

ジュン・コールマン代表から海洋国家としての歴史を、チャモロスタイルの帆船、カリフォルニアスタイルの帆船、外洋航海した帆船の見学とともに学んだ。船腹の白い三角の印がアイヌの家紋シロシでは「シャチの背びれ」を形とするが?と尋ねた。「大洋の浪」かもしれないと答えを聞く。ビーチで中学生2人と乗ったのは Neni(チャモロ語“赤ちゃん”)でした。漕ぎ手のオールはアイヌの外洋船イタオマチブと同じ形状。滑るように快走する時に「エアー(風)と潮の流れと星を」感じて大洋を渡るのだとチーフは語る。北を指す星に従って日本列島にも行ってきたそう。



コールマン代表に海洋交易民アイヌのことを伝えて



カマチヨ市長に英文「ふるさと紀行」にある知里幸恵・真志保・金成マツの事績を紹介



寄贈した神謡集絵本を手に公立図書館ナプティ館長



タナパグ中学校 ヒルダ・リオス校長のスピーチ

アイヌ語のふるさと登別市をアピールしたいと持参した、知里幸恵の『アイヌ神謡集』「序」英文、英語版「ふるさと紀行」map、「銀のしずく記念館ガイド」(英文付)をラモン・ブラス・カマチョ市長、タナパグ(Tanapag)中学校 ヒルダ・リオス校長に手渡し、親睦を深めました。ジョーテン・キジュ公立図書館には『アイヌ神謡集』のカムイユカラ絵本を寄贈し、エルリンダ・C・ナプティ館長から温かいお言葉をいただきました。

知里幸恵は未来へまなざし、書き記していた。

「その昔、この広い北海道は、私たち先祖の自由の天地でありました。」

—大正 11 年 3 月 1 日 『アイヌ神謡集』序

“バードサンクチュアリ”と称されるサイパン島にはその天敵のヘビがいない。野ネコ、野イヌ、野ニワトリまでいた。搬入制限チェックを徹底したことによる。サイパン市は「先住民族の権利に関する国際連合宣言」第 3 条「自決の権利」にあるように、先住民でなければ土地所有ができない。その政策は教育制度にも及んでいた。

テノリオヒロコ氏より後日、「サイパン市の公立校では一般授業は英語ですが、小学校からチャモロ語またはキャロリニアン語の授業はあり、言語を引き継ごうという努力はしています。家族によっては現地語を重要視していないので、こうして中学校で基本でも学ぶ時間を与えるのはとても大事な事だ」とうかがった。

9日、北部地区にあるタナパグ Tanapag 中学校に。一行は入口で生徒会長から受け取った手作りのココナツハットをかぶり、全校生徒のアーチと拍手を通り抜け食堂ホールへ。テノリオヒロコ氏の進行でヒルダ・リオス校長のスピーチ。自主性を優先する校風。“Empowering the Future”、壁に張られた旗が眼に飛び込んできた(写真)。学校紹介の挨拶をした生徒会長の司会で進行される歓迎会。最初に

Tanapag のカリロニアンダンス、そしてチャモロダンスの披露。次いで登別チームの English Speech での登別の紹介、そして鬼踊りパフォーマンス。そこからの会場参加で30人ほどがホールいっぱいに3周8分の輪踊り。チャモロダンスも習っていっしょにダンシング。

生徒代表メンバー10人の案内で授業中の各教室を回り交流した。カリロニアン語学クラスでは北マリアナ連邦歌のカリロニアン語 version とチャモロ語 version の唱和を聞いた。ランチの後にグラウンドで外遊びしていたサッカー、バレーに交じって共にプレイ。代表の何人かとインスタの交換があったらしい。



先生のデスクの壁に掲げられた旗  
「未来を力づける」



「名も知らぬ遠き島より 流れ寄る椰子の実一つ」。

太平洋とはポリネシア、ミクロネシア、メラネシアですよと公立図書館の学芸員から習った。少し前にニュージーランドへも交流派遣はありました。初めはぎこちなかった表情が、「ハファダイ Hafa Adai」と交わし合い、とりわけこぼれる笑顔に変わったのはタナパグ(Tanapag)中学生との出会いと交流でした。

最後に、知里幸恵の支援者であった柳田國男がその地を共に訪ね、島崎藤村が創作した「椰子の実」。サイパンより流れ着いた「ヤシの実」は登別の浜に届いているのだと実感しました。

1月31日 報告

# 太平洋の波路を越えて

令和6年度登別市中学生  
サイパン派遣交流事業

2025年1月5～10日





ジョーテン・キジュ公立図書館  
エルリンダ・C・ナプティ館長



タナバグ中学校 ヒルダ・リオス校長



500 Sails代表

ジュン・コールマン



サイパン市  
ラモン・B・カマチヨ市長

# サイパンの多文化共生と登別の接点



12月、サイパン派遣交流の事前学習にあたり、登別アイヌ協会が「彩帆サイパン」と登別の接点を紹介した。

登別に生れた知里幸恵が1922年7月に平和記念東京博覧會の南洋館を訪れ、「アイヌのよづむ」をアイヌの戦いで射抜いた。

アジアの戦跡をめぐり、太平洋戦争と登別アイヌの戦いを考える。サイパンの戦いで死んだサイパン人の死を思い、防衛隊があつた。

# 1922年 知里幸恵さんと 東京平和博覧会



（手紙：知里高吉・波子宛大正十一年八月一日付（東京発信））

二十五日の昼食後、直ちに私は坊ちゃんと一緒に先生に連れられて博覧会見物に出かけました。電車に乗って何処をまはってか、第一会場へ行って見たのですが、たゞもうごちゃ／＼目のまはる様にならべられて、札幌の開道博覧会と別に変わりはありませんでした。

二度も三度も氷を飲んだりいろ／＼な物を御馳走になりました。南洋人の歌劇は面白うございました。黒い人がやるのですから面黒いのかも知れません。南洋人の子供はほんとうにかはいらしいのです。アイヌによく似てゐます。



・館洋南場會一第 會覽博京東念記和平

## 500 SAILS



6日 午前は500 Sails作業所でカヌー製作の歴史をコールマン代表よりレクチャー。1741年にポルトガル人技師がチャモロの帆のあるカヌーを作図した。その設計図を基に2006年に作製。現在6艘ある。カロリニアンタイプ、チャモロタイプ、ハワイアンタイプ（遠洋航海可能）と3種ある。星と風（エアー）を読んで航海する。図面がある。

チャモロスタイルの帆船カヌーに乗船体験する。

午後、禁断の島ツアー。



**Neniネニ号**：チャモロ語で“赤ちゃん”

2017年に完成した500Sails最初の所有カヌー。グアム及びサイパンのチャモロやカロリニアンのパートビルディング研修生の協力を得て製作。

チャモロの伝統航海の文化は、植民地化によりほぼ消滅しましたが、復興によって島の若者たちが再びチャモロの伝統航海術のある世界で生きていけるかもしれません。

**Aunty Oba**：アンティ・オバ号

カヌーハウスのあるビーチに暮らしていたJacoba Semanヤコバ・セマンにちなんで名づく。船体周りにラッテ期前の陶器のモチーフデザインが施され、船尾に古代画のチャモロ女性の顔が描かれる。



Koko Refaluwach (カリロニアン) のカヌー



**Che'lu シェル**：ブラザーの意 1742年に「アンソン」の図面に描かれた40フィートのチャモロカヌーの製作が、サイパン発信、カリフォルニア州メンドシーノ産のレッドウッドで始まり2011年にサンディエゴで完成。2016年にグアムに移動、2019年サイパンに定着。航海用カヌーであり、マリアナ諸島全域で船員を訓練するための会場教室として機能する予定



## タナパグ中学校

9日 北部地区にあるタナパグTanapag中学校に。入口で受け取った手作りのココナッツハットをかぶり、全校生徒のアーチと拍手を通り抜け食堂ホールへ。テオリオヒロコ氏の紹介から、ヒルダ・リオス校長のあいさつ。自主性を優先する校風。

学校紹介の挨拶をした生徒会長の司会で進行される。最初にTanapagのチャモロ、そしてカロリニアンダンスを披露。

次いで登別チームがEnglish Speechでの登別の紹介、そして鬼踊りパフォーマンス。そこからの会場参加含め30人ほどがホールいっぱいに3周8分の演舞。チャモロダンスも習っていっしょにダンシングで交流した。生徒代表メンバー10人の案内で授業中の各教室を回る。カロリニアン語学クラスでは北マリアナ国歌のカロリニアン語versionとチャモロ語versionの唱和を聞いた。ランチの後にグラウンドでサッカー、バレーを共にする。代表の何人かとインスタの交換があったらしい。





## CHAMORRO & CAROLINIAN LANGUAGE HERITAGE STUDIES

### SUMMARY OF STANDARDS FOR CHAMORRO & CAROLINIAN STUDIES K-8

#### Standard 1: INTERPERSONAL ORAL COMMUNICATION

Students use Chamorro or Carolinian to engage in conversations, express feelings and emotions, and demonstrate culturally acceptable behavior, and exchange opinions and information.

#### Standard 2: ACADEMIC ORAL COMMUNICATION

Students present information, concepts, and ideas to an audience of listeners on a variety of academic topics.

#### Standard 3: READING

Students engage in the Chamorro or Carolinian reading process.

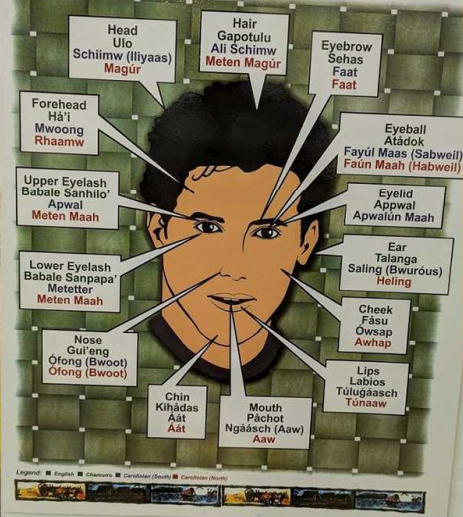
#### Standard 4: WRITING

Students demonstrate writing skills in Chamorro or Carolinian.

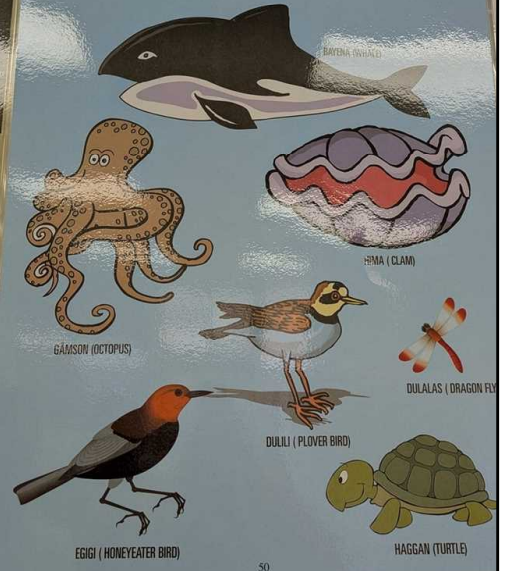
#### Standard 5: CULTURAL VALUES

Students apply and demonstrate knowledge of traditional and contemporary cultural values.

### FACIAL PARTS/PÄTTEN GI FÁSÚ/IREIRAL MAAS/IREIRAN MA



### GÁ'GA' (ANIMALS)



## ジョウテン・キジュ公立図書館



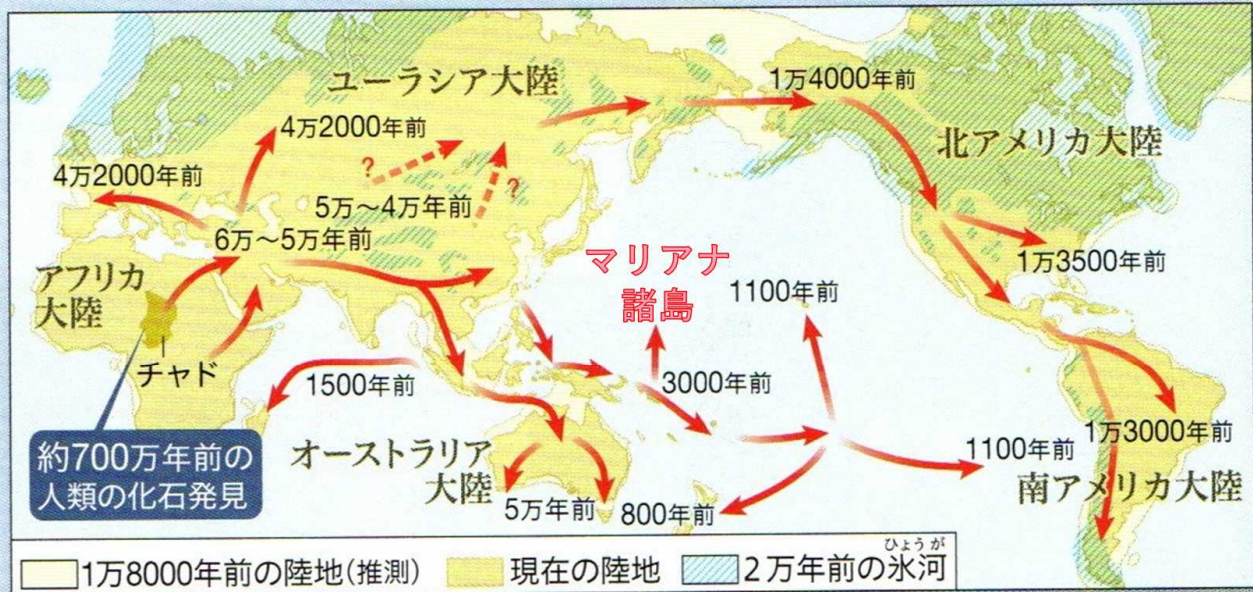
9日 中学校に次いで午後は、公立図書館に。ここには“太平洋ルーム”など郷土学習博物館機能があり、伝承工芸の実習も携わっている。太平洋とはポリネシア、ミクロネシア、メラネシアである。カヌーによる遠洋航海の歴史の北の先端地である。

学芸員からそのレクチャーを受けた後、伝承されている工芸を実習する。庭の生花を採ってきて5つを束ねて髪飾り。ビーズでロストバンド。モジュールで花飾り作り。

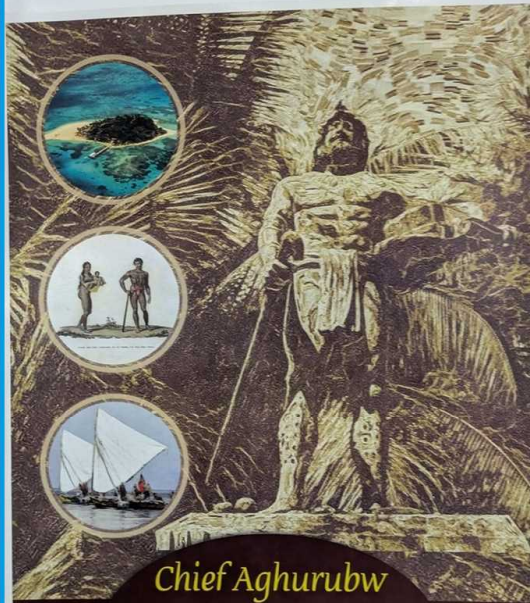


チャモロの伝統衣装と伝承工芸作品  
メンバーは図書館で髪飾りや腕輪製作  
の実習をした





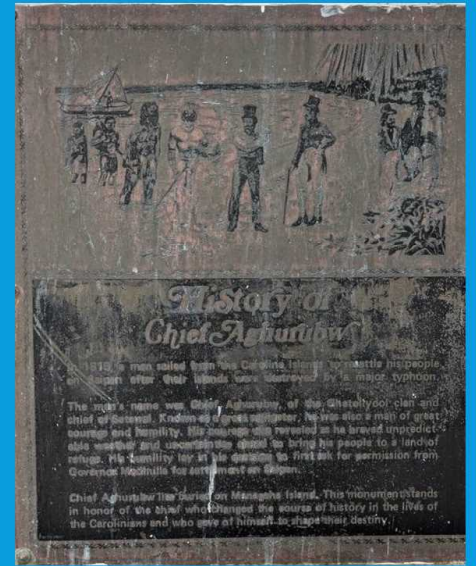
▲<sup>しんじん</sup>3 新人の広がり 新人はアフリカから各地に広がっていき、それぞれ自然環境<sup>かんきょう</sup>に合わせる工夫<sup>くふう</sup>を重ねていった。



## Chief Aghurubw

During the year 1815, a powerful typhoon swept through the *Caroline Islands*, wiping out resources and devastating the people's livelihood. **Chief Aghurubw**, a Carolinian *Chief* and *Master Navigator* of the *Ghatolyóól Clan*, sailed his people from *Satawal* to the *Northern Mariana Islands* to find a new home. He first sailed to *Guam* and asked permission to settle on *Saipan* and was granted establishment by Spanish Governor *Medinilla*. **Chief Aghurubw** is honored for his *courage, humility* and *service* to the Carolinian community of the Northern Mariana Islands.

Sponsored by the Chief Aghurubw Foundation, September 2017.





多文化共生推進事業 令和6年度 登別市中学生サイパン派遣交流事業を終えて

登別市総務部企画調整グループ 原 田 和 穂

蔣 静 文

## 1. はじめに

本報告書は、令和7年1月5日（日）から1月10日（金）の期間に実施されたサイパン派遣交流事業の成果と課題をまとめたものである。

本事業は、「登別市多文化共生推進事業 令和6年度登別市中学生サイパン派遣交流事業実施要領」に基づき、海外の先住民の歴史や文化、取り組みについて理解を深めることにより、アイヌ文化の継承や多文化共生社会づくり等を担う人材を育成することを目的として実施された。

## 2. 派遣概要

派遣先：アメリカ合衆国自治領北マリアナ諸島自治連邦区サイパン市

派遣期間：令和7年1月5日（日）から1月10日（金）

参加者：9名（内訳：中学生6名、アイヌ協会からの推薦者1名、職員2名）

## 3. 学習目的：

### ①多様な文化への理解を深める

アイヌ文化やチャモロ文化などに触れることで、世界には自分たちと異なる多様な文化が存在しそれぞれに歴史と背景があることを理解する。

### ②歴史的背景を学ぶ

各文化が形成されてきた歴史的背景を学ぶことで、現代の文化や社会とのつながりを理解する。

### ③文化の多様性を尊重する心を育む

異なる文化を持つ人々への理解を深め、文化の多様性を尊重する心を育む。

## 4. 活動内容

### ①事前研修

派遣前に、サイパンの歴史、文化、社会情勢、先住民文化、多文化共生に関する講義や語学研修を実施し、派遣目的の達成に向けた準備を実施。

### ②現地体験プログラム

A) タナパグ中学校を視察し、現地の教育現場における多文化共生について見学及び体験を通じた生徒間での交流を実施

B) Joeten Kiyu Public Library（公立図書館）を訪問し、先住民の文化及

び言語について現地スタッフより説明、解説を受けた。また、先住民の  
伝承工芸品の作成体験を実施

- C) サイパン市役所を訪問し、友好都市交流プログラムについて、意見交換  
を実施
- D) 島内周遊、施設見学、フィールドワークを通じて、サイパンの自然や文  
化、歴史について学習

### ③事後研修及び帰国報告会

派遣後、帰国報告会を開催し、派遣で得た学びや経験を共有

## 5. 成果

- ① サイパンの先住民文化（チャモロ文化、カロリニアン文化）に対する理  
解と重要性が深まった。
- ② 現地住民との交流を通じて、異文化理解やコミュニケーション能力が向  
上し、国際感覚が養われた。
- ③ サイパン市やサイパン市内中学校との間に交流ネットワークが構築さ  
れ、今後の国際交流活動の基盤となった。

## 6. 課題

### ① 語学力の向上

→事前研修の回数が限定されていたことから、英会話練習等の時間があ  
まり確保できなかったことや、学年によって英語の理解度が違うこと、  
個人の興味・関心度によって語学力が違うこと等の理由から、研修で  
参加者の語学能力の向上を一律に図ることは困難である。

### ② 派遣行程等の検討

→市役所からの出発と帰庁の時間がそれぞれ早朝と深夜になってしま  
った。冬期間であることから移動については調整ができるように行動  
時間を早めに設定したことや、航空会社や乗り換えの都合等があった  
ことから来年度実施の際には、旅行会社と協議・調整する必要がある。

### ③ 事業の継続性

→デンマーク派遣とは異なり、現地での協力者がサイパン市役所職員で  
あることから、現地の市長が変わり、交流プログラムへの対応方針が変  
更になった場合には、毎年度同じ行程を設定することができなくなる可  
能性がある。

### ④ 研修内容の精査

→事前研修で実施したアイヌ文化について、中学生にとっては難しい内容が多々見られた。次年度以降の研修の際には、研修内容についてアイヌ協会等と協議する必要がある。

## 7. 今後の展望

本事業の成果を踏まえ、今後は以下の取り組みを推進する。

### ①成果の普及

→本事業の成果を広く市民に発信し、国際交流や多文化共生社会への関心を高める。

### ②研修内容の深化

→現地での体験等について次年度以降に引継ぎ、事前・事後研修におけるフォローアップを行う。

### ③継続的な交流

→サイパンとの交流を継続的に行い、相互理解を深める。また、サイパンからの派遣生徒を受け入れを行うとともに、サイパン派遣事業参加者に参加してもらい登別市における国際交流事業実施の際のリーダーとなってもらおう。

## 8. 別添資料

活動写真等

作成者： 総務部企画調整グループ 主査 原田 和穂

作成日： 2025年1月31日

北海道登別市役所 御中

# Next Door

## 令和6年度登別市中学生サイパン派遣交流事業

ツアー実施報告書

2025年2月20日

株式会社JTB 北海道事業部



# 本ツアーの目的と概要

## 【実施の目的】

令和6年度登別市中学生サイパン派遣交流事業は、アイヌ政策推進交付金を活用し、本市の中学生と登別アイヌ協会の関係者を多文化共生社会の先進地であるサイパン市へ派遣し、先進事例視察や研修を行い、本市の多文化共生社会づくりを推進することを目的とする。

## 【概要】

出発日 : 2025年1月5日(日)~1月10日(金) 5泊6日  
参加人数: 中学生6名/引率3名/添乗員1名 合計10名  
出発空港: 新千歳空港

## 【参加者】 ※敬称略

### 生徒

|    |     |    |
|----|-----|----|
| 仲保 | 会莉  | さん |
| 北出 | 莉瑚  | さん |
| 松辻 | ひより | さん |
| 成田 | 楓   | さん |
| 佐藤 | 遙大  | さん |
| 中島 | 陽向  | さん |

### 引率

|    |    |   |
|----|----|---|
| 原田 | 和穂 | 様 |
| 蔣  | 静文 | 様 |

特定非営利活動法人 知里森舎  
松本 徹 様

# ご旅程表

| 日次 | 月日(曜)       | 地名  | 現地時間  | 交通機関                          | 日程   | 食事                         |
|----|-------------|---|---|-------------------------------|--|----------------------------|
| 1  | 1/5<br>(日)  | 新千歳空港発<br>羽田空港着<br>成田空港発<br>サイパン国際空港着<br>サイパン国際空港発<br>ホテル         | 08:30<br>10:10<br><空港間移動><br>17:30<br>22:05<br>23:35<br>24:00 | NH052便<br>各自<br>UA825便<br>専用車 | 新千歳空港から羽田空港へ空路で移動<br>到着後、成田空港へ移動<br>成田空港到着後、出国手続き<br>成田発サイパン行き直行便に搭乗(所要時間:約3時間25分)<br>サイパン到着後、入国審査、税関手続きののち入国<br>空港からホテルへ移動<br><サイパン市内 泊>  | 朝: -<br>昼: - (各自)<br>夕: 機内 |
| 2  | 1/6<br>(月)  | サイパン市内  | 7:00~   | 専用車<br>(6時間利用)                | ホテル朝食<br>AM: 多文化共生体験・学習プログラム(サイパン市役所手配) JTB手配なし<br>非営利団体500Sails主催<br>「伝統カヌー制作見学及び歴史説明 & 乗船体験プログラム」<br>ホテル昼食(ドルフィンレストラン)<br>PM: 自然体験プログラム 禁断の島ツアー/コーディネーター1名<br>夕食(カントリーハウス)<br><サイパン市内 泊> | 朝: O<br>昼: O<br>夕: O       |
| 3  | 1/7<br>(火)  | ホテル<br>サイパン市内   | 7:00~<br>10:00~16:00  | 専用車<br>(6時間利用)                | ホテル朝食<br>終日: サイパン島内 歴史&文化ツアー(6時間/戦跡巡り島内観光)<br>ホテル昼食(アクアリゾート)<br>夕食(サイパン市よりご案内) JTB手配なし<br><サイパン市内 泊>   | 朝: O<br>昼: O<br>夕: -       |
| 4  | 1/8<br>(水)  | サイパン市内ホテル<br>サイパン市内<br>サイパン市内                                     | 7:00~<br>08:50  | 専用車<br>(8時間利用)<br>徒歩          | ホテル朝食<br>終日: 自然体験プログラム マニガハ島ツアー/コーディネーター1名<br>ホテル 8:50発<br>昼食(行程中にてお弁当)<br>ホテル 16:00頃着<br>夕食(レストラン) オレアセットディナー<br><サイパン市内 泊>   | 朝: O<br>昼: O (お弁当)<br>夕: O |
| 5  | 1/9<br>(木)  | サイパン市内ホテル   | 7:00~   |                               | ホテル朝食<br>中学校交流、文化体験等<br>サイパン市役所様にてお手配、JTB手配なし<br><サイパン市内 泊>  | 朝: O<br>昼: -<br>夕: -       |
| 6  | 1/10<br>(金) | ホテル<br>サイパン国際空港着<br>サイパン国際空港発<br>~~~~<br>成田空港着<br>羽田空港発<br>新千歳空港着 | 09:40<br>10:20<br>13:20<br>16:00<br><空港間移動><br>20:30<br>22:05 | 専用車<br>UA824便<br>各自<br>NH081便 | ホテル朝食<br>サイパン発直行便にて、成田へ(所要時間:約3時間30分)<br>成田到着後、入国審査、税関手続きののち入国<br>羽田空港から新千歳空港へ空路で移動<br>到着後解散   | 朝: O<br>昼: 機内<br>夕: -      |

お願い: このご旅程は運輸機関のダイヤ改正および各地の道路状況により多少時間が変更となる場合がございますので、お手数でも現地での出発時間をご確認ください。

その他: 添乗員が同行して旅程管理を行います。

## 宿泊施設

ホテル 1/5(日) 5泊6日

グランヴィリオリゾートサイパン

住所: Garapan, Saipan 96950 北マリアナ諸島

TEL: +1 670-234-6495

## 【実施内容】

リアルとオンラインにて参加生徒様の保護者説明会を実施。行程、海外旅行傷害保険の加入、外貨両替、携帯電話とポケットWi-Fi、パスポート、緊急連絡先登録等についてパワーポイントを用いて説明。また、これまで個人情報について紙で回収していたが、昨今の個人情報管理の観点から本ツアー用に専用WEBサイトを開設。指定したサイトへQRコードを読み取り各自登録と個人情報の入力を行っていただく。説明会当日にパスポートを取得済みの家庭についてはその場でパスポートのアップロードまで行っていただいた。

## 【投影・配布資料 一部抜粋】

令和6年度 登別市中学生  
サイバ派遣交流  
保護者説明会

2024年11月20日  
(株) JTB 北海道本部

サイバ 基本情報

海外旅行の準備、中継地の滞在、帰国後の手続きなど、保護者様へご説明いたします。

海外旅行の準備、中継地の滞在、帰国後の手続きなど、保護者様へご説明いたします。

海外旅行の準備、中継地の滞在、帰国後の手続きなど、保護者様へご説明いたします。

サイバ ホテル (スーベリア)  
グランリゾートサイバ

サイバのホテルは、最新の設備と美しい自然環境が楽しめるリゾートホテルです。

サイバのホテルは、最新の設備と美しい自然環境が楽しめるリゾートホテルです。

緊急管理体制・医療機関  
海外旅行保険専門「ジェアイ傷害火災保険」

海外旅行保険専門「ジェアイ傷害火災保険」のサービスについてご説明いたします。

海外旅行保険専門「ジェアイ傷害火災保険」のサービスについてご説明いたします。

サイバ オプショナルツアー  
サイバ島内観光

サイバ島内観光ツアーは、サイバの美しい自然と文化を満喫できる素晴らしい体験です。

サイバ島内観光ツアーは、サイバの美しい自然と文化を満喫できる素晴らしい体験です。

サイバ オプショナルツアー  
禁断の島

禁断の島ツアーは、神秘的な自然環境と歴史を体験できる特別なツアーです。

禁断の島ツアーは、神秘的な自然環境と歴史を体験できる特別なツアーです。

ATTEND 「ATTENDあてんど」のご案内

海外旅行の準備をサポートする「ATTENDあてんど」のサービスについてご説明いたします。

海外旅行の準備をサポートする「ATTENDあてんど」のサービスについてご説明いたします。

サイバ入国税関審査に関して

サイバ入国税関審査の手続きについてご説明いたします。

サイバ入国税関審査の手続きについてご説明いたします。

JTB申込WEBサイト 11月27日(水)までご登録ください

以下のURLまたはQRコードを添付してWEBサイトにアクセスしてください。

以下のURLまたはQRコードを添付してWEBサイトにアクセスしてください。

## 【実施内容】

### 事前学習サイパンについて 12/16


パワーポイントを用いてサイパンの概要説明した。サイパンはどこにあるかという投げかけから、地理的な場所、地形、気候、時差などの基本情報を学習。その後、宗教や歴史、民族について説明を行い、現地へ行く前の事前学習を行った。

### 最終行程としおり読み合わせ 12/20

事前に登別市様へ配布したしおりを基に出発前の最終確認を行った。集合場所や緊急連絡先、機内に持ち込めるもの、持ち込めないもの、事前に準備すべき持ち物などを確認した。しおりの読み合わせまで、保護者様からの質問事項についても事前に集約、回答もしていたことから出発直前に慌てることなく進めることができていた。生徒様が中学生であることから、現地での紛失や盗難、スマートフォンの取扱など注意点をお話した。

## 【投影・配布資料 一部抜粋】

### サイパン事前学習



Pre-Departure Orientation by JTB  
JTB International Education & Exchange Division

### サイパンの土地について

島の面積で軍事基地の割合は？

- ① 3分の1
- ② 4分の1
- ③ 5分の1

なぜか…  
アメリカ合衆国が全面的に防衛権を持つ。このために土地を収用することもできるため。

### サイパンの言葉

公用語は一般的に、English 英語

- こんにちは **ハロー Hello**
- ありがとう **サンクス Thanks**
- さようなら **スィーユー See you**



### サイパンの宗教

Q. メインとなる宗教は？

カトリック教です。  
では割合は島民の何%？

- ① 50%
- ② 70%
- ③ 85%



### サイパンの気候

1年中、温暖。乾季と雨季がある。

| 乾季(12月~5月) | 12  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5   |
|------------|-----|----|----|----|----|-----|
| 最高気温(°C)   | 31  | 30 | 30 | 31 | 32 | 32  |
| 最低気温(°C)   | 25  | 24 | 24 | 24 | 25 | 26  |
| 降水量(mm)    | 144 | 98 | 90 | 62 | 73 | 112 |

| 雨季(6月~11月) | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最高気温(°C)   | 32  | 31  | 31  | 31  | 31  | 31  |
| 最低気温(°C)   | 26  | 25  | 25  | 25  | 25  | 26  |
| 降水量(mm)    | 159 | 283 | 396 | 345 | 294 | 209 |

### サイパン(アメリカ合衆国)の教育システム

義務教育: 6歳~18歳 制


2 学期制

9月~1月中旬  
1月中旬~5月下旬



### 登別市中学生サイパン派遣 研修しおり

2025年1月5日(日) - 1月10日(金) 6日間




### <当日集合までの準備>

- 機内持ち込み手荷物  
身の回り品の箱、3辺の和が11.5cm以内で、重量が7kgまで  
(※注) 液体物(化粧品等)については規定を超過してはいけません。
- 受託手荷物(キャリーケース)  
3辺の和119.0cm以内で、合計20kg以内

刃物等の機内への持ち込みは**法律違反**であり、50g以下の刃物の対象となります。

機内持ち込み禁止品目例



機内持ち込み手荷物はおひとり最大1個です(ハンドバッグ類の身の回り品を除く)

### <透明プラスチック袋について>

透明プラスチック袋につきましては、**一般に販売されておらず、ジップロック等でも無い**ません。またお渡ししております、レンタル商品開きの際にもごさいます。



総容量 40cm四方程度

# 1日目 <1/5> /サイパンへ出発

ANA52便 新千歳空港 08:30発→羽田空港 10:10着  
UA825便 成田空港 17:30発→サイパン国際空港

6:30頃には全員集合し、皆さんでチェックインカウンターへ。  
年始のため混雑が予想されましたが、優先的に案内していただきスムーズにチェックインができました。

定刻で飛行機は出発し、羽田空港に到着。  
その後リムジンバスに乗り、遅延もなく予定通り成田空港に到着しました。  
空港で昼食を各自取り、出入国手続きを済ませ、定刻通り17:30に成田空港出発。



機内食はチキンプルコギかパスタのクリームソースのチョイスが選べました。  
ドリンクはソフトドリンクとコーヒー、紅茶のみ無料。  
生徒さんは緊張と移動の疲れもあり機内で結構休まれてました。

約3時間半のフライトを経て、定刻22:10にサイパン国際空港に到着。  
入国審査では他の団体客もあり、少々時間がかかりましたが、無事入国。その後税関検査を通り、ターミナルを出ると、サイパン市役所のヒロコさんがシェルレイを皆さんに掛けて歓迎してくれました。その後約15分程で予定通りホテル到着。初日は皆さん凄くおとなしかったですが役所の方にはかなり懐いてました。



## 2日目 <1/6> /サイパンの観光名所を巡る

昨夜は遅い到着だった為、皆さん睡眠不足でしたが朝は元気に朝食を召し上がっております。

9:30にホテル出発し、500SAILSへ。

カヌー製作所の倉庫にて1970年代に日本まで航行したカヌーなどを見学。

カヌーにも乗船し、エイを見れた人やサメを見れた人も居たようです。

昼食はサーフクラブレストランで地元のお料理を色々美味しく頂きました。



その後は禁断の島へ。

凸凹道を走り25分、少しハードな山を降りていきます。

天然プールやビーチでシュノーケリングが出来ますが、今回はお勧めスポットは波が高く近場で少し海に浸かってもらいました。結構ハードなトレッキング。皆さん大変ながら楽しんでました。



夕食は島内でも評判のレストラン。ボリューム満点の食事で皆さんには多かったようです。(にんじんクリームスープ、サラダ、えび3匹のグリルとステーキ、フライドポテト、野菜の付け合わせとライス、最後にアイスを楽しんだ後、

帰りはショッピング、アイラブサイパンへ立ち寄り21:40頃にホテルに帰りました。

# 3日目 <1/7> /サイパンの歴史 & 文化を学ぶ

3日目は歴史と文化をメインに島内を巡りました。

まずは、アメリカメモリアルパークにて、戦時中の歴史について展示パネルと10分程の映画を鑑賞。その後、バンザイクリフ→日本軍司令室→スアサイドクリフにて、戦時中亡くなった日本人の為に私達もみんなで祈りを捧げました。



その後、サイパンのサインのモニュメントにて写真を撮り、バードアイランドにて、海を泳ぐサメを遠くに発見したり野鳥等も見学。人気のダイビングスポットの青の洞窟も近くにあるようでとても美しい海岸線を崖の上から堪能しました。



昼食はアクアリゾートクラブにてバイキングスタイルの中華風食事。とても口に合い、美味しく頂きました。ここは、KPOPアイドルのBTSも来たことのある場所で、入り口にはサーフボードに彼らのサインが書いたものが置かれており、食後の自由時間に皆さん写真を撮ったりビーチを散策したり売店でのお買い物なども楽しんで頂きました。

午後からはサイパン島で一番高い、タポチョ山(474m)へ頂上からは隣のテニアン島もすぐそこに見えました。

その後、砂糖王パークにて松江春次さんの銅像や彩帆香取神社、サトウキビ列車、旧日本監獄跡を見学しました。



夕食はサイパン市からの招待でJ's レストランへ。注文は皆さん各自、頑張って英語でオーダーしました。

## 研修先での歴史・文化の学び

事前学習にて実際の訪れる場所を学び、現地で実施にガイドさん、そこに住む方のお話を聞き歴史、文化を学びました。行く前と行った後では、現地で歴史や過去の出来事をより深く知ったことで、生徒様の気持ちや考えも変わったように思えます。また、学校の授業では得られないことができない、経験、体験をすることができたことと思います。

## 主な見学地と学び

### 【ラストコマンドポスト】

太平洋戦争時に日本軍最後の司令部があった場所。戦車や高射砲、直撃された巨大な穴などが見られ、戦争の激しさを今に伝えています。

### 【シュガーキングパーク】

日本統治時代のサイパン島でシュガーキング（砂糖王）と呼ばれた日本人、松江春次の功績を称え1934年にガラパンに造られた公園です。

### 【ジャイアントサイパンサイン】

サイパン島の北東部のマツピ山、バードアイランドやグロットに行く途中に現れる巨大な「SAIPAN」のオブジェ。「i」の文字はチャモロの歴史を伝えるタガ・ストーンがモチーフとなっております。

### 【スーサイドクリフ】

標高249mのマツピ山の北側にある断崖絶壁で、ここからの眺望は太平洋が一望できる絶景スポット。現在、山頂は平和記念公園になっています。

### 【バンザイクリフ】

サイパン島最北端の岬で、太平洋戦争末期に追い詰められた日本人が、日本に1番近いここから「万歳！」と叫んで約80m下の岩場の海に身を投じた悲劇の地です。



【シュガーキングパーク】



【ジャイアントサイパンサイン】



【ラストコマンドポスト】



【スーサイドクリフ】

# 4日目 <1/8> / 学習プログラム体験

この日はサイパンのマニャガハ島へ向けて出発。  
港から島までは約20分の航海。途中、ボートを横切る海亀と遭遇しました。  
島に到着し、島内散策へ。お昼はプルコギ弁当を食べ、その後は女子はビーチで砂遊びをしながらゆっくり寛ぎ、男子はシュノーケリングを楽しんで過ごしました。



ホテルに一旦戻り一休みした後は日本人オーナー夫妻のレストランへ  
ステーキが評判のレストランです。  
オレアイビーチのテラスにてサンセットを見ながらのお食事です。

デザートタイミングでオーナー夫妻の息子14歳のカズキ君が現れ、始め英語しか話せないとのことで、みんな英語で頑張って交流しました。最後に、本当は日本語も分かりますと明かして笑いを取りました。



## 訪問先① Tanapag Middle School

校長先生のヒルダさんから挨拶があり、その後歓迎セレモニーがありました。登別のプレゼンを生徒たちがとても上手な英語で紹介しました。各クラスを周り、バレーボールやサッカーし交流を深めました。



## 訪問先② サイパン市役所

市役所を訪問し市長と対面しました。

一人一人と握手で挨拶を交わして頂き、これからも交流を深めていきたいとお話しました。



夕食会はキンパチレストランのオーナーの豪邸にて行いました。

生徒はプールを楽しみ、またオーナーは阿波踊りのチームを呼んでくださりとても素晴らしい踊りを楽しみました。

夕食はバイキング。焼き鳥やチャーハン等美味しくいただいた後は、マシュマロを焼いて食べました。

本日誕生日の中島君の為にバースデーソングも流していただき思い出に残る最後の夜を探ることが出来ました。



# 5日目 <1/10>/日本へ帰国

UA824 便 サイパン国際空港 10:20発→ 成田空港 13:20着  
ANA081便 羽田空港 20:30発→ 新千歳空港 22:05着

いよいよ帰国日となりました。

最終日はお買い物へお出掛けになりました。

皆さん自分たちでホテルのチェックアウトを済ませ空港にはヒロコさんがお見送りに来て下さいました。

10時頃に空港に到着し、免税店で最後の買い物を楽しみました。



13:20発の定刻通り出発し

13:20、定刻に飛び立ち、機内では離陸後30分ほどで食事のサービスが始まりました。チキンとポテトか、豆腐の焼きうどんのチョイス。成田空港には20分ほど早くに到着し、検疫、入国、通関を済ませて無事帰国しました

その後はリムジンバスで羽田空港へ18:00頃羽田空港第二ターミナル到着。

1時間強の自由時間が取れたので、夕食を各自召し上がり皆さんいよいよ北海道に向けて飛び立ちました。

離陸が少し遅れたため新千歳空港には25分遅れの22:28に到着となりました。

到着ロビーで解散をし、皆さん元気にお帰りになりました。



# 参加後アンケート結果

参加者様(8名)にアンケートをご協力いただきました。

## ① 今回の日程は全体を通してどうでしたか？

(楽しかった【7名】 / やや楽しかった【1名】 / あまり楽しくなかった【0名】 / 楽しくなかった【0名】)

### 【コメント抜粋】

- ・はじめての海外でいろいろなことを学べた。・北海道とは全く違う景色だった。
- ・スムーズに行動できたし、すべての見学地がよかったのでとても楽しかったです。
- ・行きと帰りの時間が早かったし、遅かった。2日目の日程がきつかったけど楽しかった。

## ② 飛行機の搭乗時間はどうでしたか？

(長かった【1名】 / やや長かった【5名】 / ちょうどよい【2名】 / やや短かった【0名】 / 短かった【0名】)

## ③ 印象に残っている見学地はどこですか？(重複回答あり)

(禁断の島【4名】 / サイパン島内歴史、文化ツアー【1名】 / マニャガハ島【6名】)

### 【コメント抜粋】

#### ◆禁断の島

行きの道と岩場の歩くのが辛かったけど楽しかった。みんなと仲良くなった。

#### ◆マニャガハ島

海がきれいでいろいろな魚がいた。水着が必要と事前に説明が欲しかった。

## ④ ③で回答した場所以外に行った見学地で良かった場所がありますか？

アイラブサイパン / 図書館 / 中学校

## ⑤ 現地学生との交流はどうでしたか？

(楽しかった【8名】 / やや楽しかった【0名】 / あまり楽しくなかった【0名】 / 楽しくなかった【0名】)

### 【コメント抜粋】

- ・みんな気さくに話しかけてくれて嬉しかった。見せてくれたダンスが気持ちの良いリズムの可愛い振付だった。
- ・現地の学生が翻訳機を使ってくれて英語で困ることはなかった。
- ・生徒のみんなと話すことができたしインスタも交換できてよかったです。友達もできて給食も美味しかったです。

## ⑥ 全体を通してのご飯はどうでしたか？

(おいしかった【7名】 / ややおいしかった【1名】 / あまりおいしくなかった【0名】 / おいしくなかった【0名】)

### 【コメント抜粋 / 美味しかったもの】

- ・サイパン風春巻き、天ぷら、ステーキ とてもボリュームで味が濃くて美味しかった。

## 【全体を通して】

出発前のサイパンのイメージは危険・怖いなど思っている子が多かったようですが、帰国後の感想を聞くと現地の方がとてもフレンドリーで安全で楽しかったとの感想が多く、特に中学校訪問では同学年の学生さんと交流を深め、日本とサイパンの異文化交流を楽しんでいたようでした。全体的に満足度が高い研修になったと思います。

## 【総括】

今年度、初めての実施ということでしたが、1番に生徒様全員が無事に大きな事故なく帰ってくることであったことを嬉しく思っております。

お打合せ等ではご迷惑をおかけする場面もございましたが、原田様をはじめ登別市様のご支援があり行程内容の検討、実施をすることができました。誠にありがとうございます。

現地では、日本では経験できない体験、サイパンの多文化を肌で感じることもできたかと思えます。

次年度は旅行会社の枠にとどまらず、登別市様と連携をとりながら登別市様の目指すべき姿、また生徒様への学びのサポートをさせていただければと存じます。

今年度は誠にありがとうございました。次年度は今年の反省を活かした内容をご提案させていただきますので何卒よろしく願いいたします。



Next Door

## 友好都市提携確認書

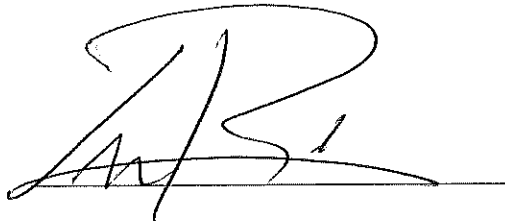
2006年11月20日に北マリアナ諸島サイパン市長と日本国北海道登別市長により、平和、友好を目的としサイパン市と登別市を互いに親善訪問することによって、市民関係を強め、より相互の理解を深める友好都市提携の調印が行われました。

このことから、更なる友好交流の推進を図るため、本日、本趣旨を継承することを確認し、ここに調印します。

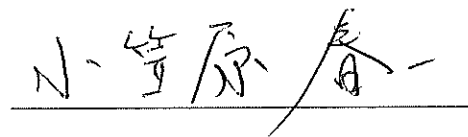
2024年3月19日

(署名)

北マリアナ諸島サイパン市長



日本国北海道登別市長



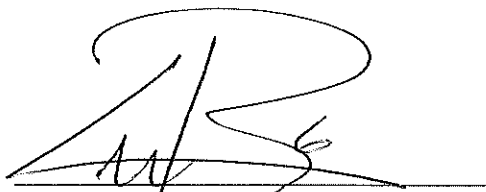
# CONFIRMATION ASSOCIATION AGREEMENT OF AMICABLE CITIES

On November 20th in the year of 2006, Mr. Juan Tudela, then Mayor of Saipan, Northern Mariana Islands, and Mr. Akira Ueno, then Mayor of Noboribetsu, Hokkaido, Japan, signed the Association Agreement of Amicable City to strengthen friendship and deepen mutual understanding. By visiting each other's cities we hope to bring peace and friendship to both our municipalities.

To continue promoting friendly exchange, we renew our confirmation today by signing.

March 19th, 2024

## Signatories



Ramon Blas "RB" Camacho  
Mayor of Saipan  
Northern Mariana Islands



Haruichi Ogasawara  
Mayor of Noboribetsu,  
Hokkaido, Japan